

日本アジアグループ、神奈川県大井町において 県下最大級(約13MW)のメガソーラー発電所 「足柄大井ソーラーウェイ」開発へ

グリーン・コミュニティの実現を目指し、国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下のJAG国際エナジー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:木村 泰宏)は、このたび、神奈川県(知事:黒岩 祐治)が推進する「かながわスマートエネルギー構想」の「創エネ」(太陽光発電を中心に再生可能エネルギー等の導入促進)及び神奈川県大井町(町長:間宮 恒行)の「おおいきらめきプラン」に寄与すべく四者で協定を結び、メガソーラー発電所「足柄大井ソーラーウェイ」を建設することとなりました。

「足柄大井ソーラーウェイ」は、神奈川県足柄上郡大井町篠窪の株式会社小松製作所試験場跡地をJAG国際エナジー株式会社が取得し、出力約13MW、年間計画発電量は一般家庭の年間電力消費量約3,640世帯^{※1}に相当する規模の太陽光発電所です。高台で日射量が多い当発電所建設予定地では、安定した発電量が見込まれ、発電した電気は東京電力に全量売電いたします。

日本アジアグループは、メガソーラー発電所の開発に向け、再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績で培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所を開発するとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりに取り組んでいます。

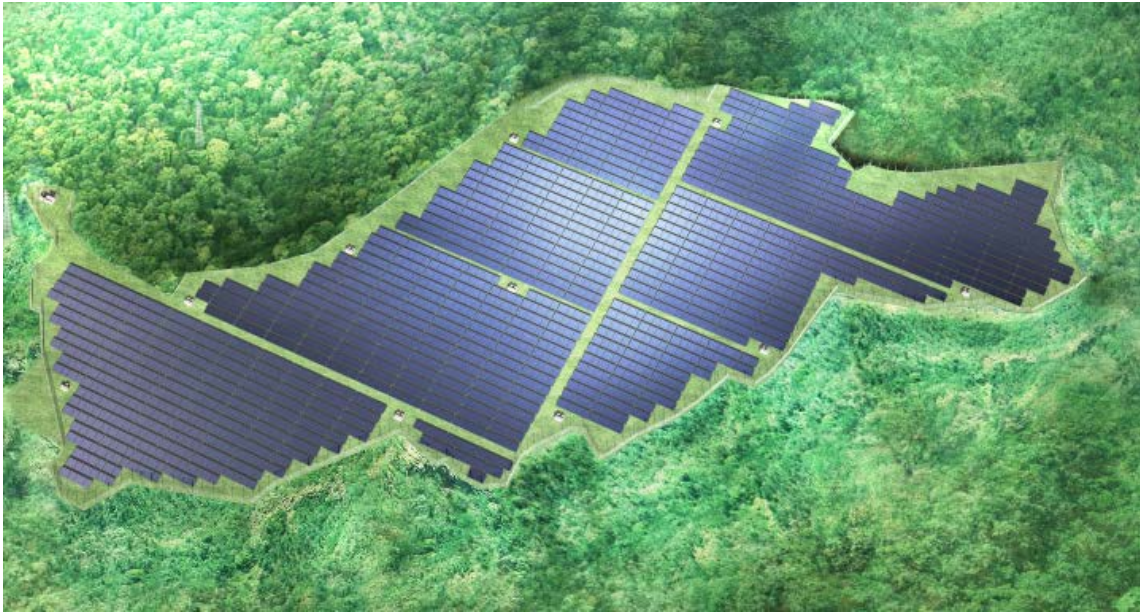
「足柄大井ソーラーウェイ」においても環境教育、地域活動への積極的な参加、災害時における地域防災対策などに取り組み、神奈川県及び大井町のパートナーとなって事業を推進してまいります。

※1 標準家庭の消費電力を年間3,480kWh(290kWh/月)として計算

■ 「足柄大井ソーラーウェイ」開発計画概要

発 電 所 名 称	足柄大井ソーラーウェイ
立 地 場 所	神奈川県足柄上郡大井町
立 地 面 積	約143,400㎡ (開発利用面積)
出 力	約13MW
着 工 時 期	2014年2月予定
竣 工 時 期	2015年3月予定
パ ネ ル メ ー カ ー	株式会社東芝





※足柄大井ソーラーウェイ完成イメージ図

【日本アジアグループについて】 <http://www.japanasiagroup.jp/>

日本アジアグループは、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

- 【名 称】 日本アジアグループ株式会社(持株会社)
- 【上 場 市 場】 東京証券取引所マザーズ(コード:3751)
- 【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
- 【資 本 金】 38 億円
- 【従 業 員 数】 2,895 人(連結)(2013 年 3 月末現在)
- 【子 会 社 数】 62 社(2013 年 3 月末現在)

【JAG国際エネルギー株式会社について】 <http://www.jag-energy.co.jp/>

JAG国際エネルギー株式会社は、全国規模での発電所開発に取り組み、自治体や民間企業、個人の方々が所有・管理する遊休地や未利用地などを、未来のエネルギーを生み出す太陽光発電所として蘇らせます。

- 【名 称】 JAG国際エネルギー株式会社
- 【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
- 【資 本 金】 2億3,500万円
- 【業 務 内 容】 再生可能エネルギー発電施設の開発・運営、および関連するコンサルティング

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 : 船橋

TEL: 03-3288-5704 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>